

CamMagic LA バージョンアップ内容一覧

詳細ご案内

1. バージョンアップ内容詳細

以下に、これまでのバージョン番号と主な追加/変更内容を記しますのでご確認ください。

(※) マークのついている項目は高速自由ネスティング機能搭載製品の追加/変更機能です。

・CamMagic LA

バージョン番号	追加/変更内容		OS/HW
Ver.13 A0(2022年4月)	部材管理サブフォルダ (部材管理機能強化)	部材を目的ごとにサブフォルダ管理できるようになり、部材が管理し易くなりました。異なるフォルダに同じ名前の部材を登録することも可能です。	
	加工機情報LAN取得 加工条件マージ対応	(1)加工機情報(加工条件と機械設定)ファイルを LAN 接続された加工機からまとめてボタン一つで簡単に取得できます。USB で取得する場合も、USB からファイルをコピーせず直接USB内のフォルダを選択するだけで簡単に取得できます。 (2)加工条件を追加する場合、追加したファイルのみマージ可能です。	
	加工指示書改良(角重、ワークシートコメント表示)	加工指示書に表示する部材重量を「角重」表示できます。(鋼材業様向け) また、ワークシートコメントを表示できます。	
	加工指示書改良 (部材サイズピアスなし)	加工指示書に表示する部材寸法を外周のピアス線を取り除いた寸法(実加工寸法と同じ)で表示できます。	
	社名変更対応	三菱電機メカトロニクスソフトウェア→三菱電機ソフトウェアに変更しました。	
	センチネルドライバ 7.6.0 対応	センチネルドライバを 7.4.2→7.6.0 に対応しました。	
	ネスティング問合せ情報収集 (※)	ネスティング問い合わせ時、簡単に情報取得できます。(配置要求表[F3:出力][お問合わせ情報])	
	Windows®7.8 対応終了	Windows®7.8 対応を終了しました。インストール時に OS をチェックします(インストール不可/可(動作保証しない))。	Win7.8 非対応

バージョン番号	追加/変更内容		OS/HW
Ver.12 A0(2021年5月)	ネスティング配置要求画面 操作性、視認性改善	配置要求画面の配置部材一覧の色分け機能、フィル機能(一括入力機能)を追加しました。コメント列の文字列に応じて、グループ ID や、個数を一括入力できます。	
	ネスティンググループ配置	配置要求表の部材タブの部材一覧で[グループ]を設定することで、[グループ]毎に分けて配置できます。納期や納品先毎に[グループ]を指定することで、加工後の部材ピックアップ作業をしやすい配置が実現できます。	
	加工指示書(HTML)部材色分け改良、コメント表示項目追加	加工指示書(HTML形式)について、部材の色分け方法、コメント情報の表示機能を追加しました。グループ配置ごとや、配置要求番号で色分けすることにより、取り出し/仕分け作業の生産性を改善しミスを防止します。	
	配置済み CAD to NC	配置済みの CAD 図から、配置はそのまま加工経路を生成し NC データを作成します。パーツインパーツ考慮した加工順、加工順方向に外周ピアス付加して経路作成します。	
	ファイル管理:表示速度・信頼性改善	ファイル管理データベース版の表示速度と信頼性の改善を行いました。 (1)従来と比較して一覧表示時間を短縮しました(およそ80%減 ※10万部材データ事例) (2)データベースシステムを、高速で安定した「Fire Bird」に変更しました。	
	年サポ特典:CAD のみ1台追加	サポートサービス契約中は、CAD 機能のみの LA を別の PC にインストールして使用可能とする「2D-CAD 特典」に対応しました。	
	端材ワーク登録改善 一覧表示メニュー	ワークシート一覧画面から登録可能にしました。 一覧表示メニューを用意しました。(図面、NC、ワークシート、配置要求)	
Ver.12 A1(2021年8月)	Windows®11 対応	Windows®11 対応しました。	Win11

バージョン番号	追加/変更内容		OS/HW
Ver.11 A0(2020年4月)	線分円弧化	イラスト/看板など微小線分で作成されたデータを接円弧のデータに変換します。手動で修正をしなくても品質の良い加工ができるようになります。	
	ネスティング(※)	【新エンジン】U 字や凹んだ形状の部材、凹みのあるワーク形状への配置の歩留りが向上しました。発生端材形状種類に直線、階段、スケルトン(穴空き端材)が増えました。 【配置要求画面改良】配置要求画面を表示したまま、プレビューにて配置結果及びレポートを確認できます。また、部材の色分け表示等により視認性が向上し、配置要求パラメータや部材角度/個数の調整を行いやすくなりました。 【加工後自動端材切断】ネスティング加工後に自動的に端材形状(直線)で切断します。	
	CAD 一括入力ネスティング	複数の CAD データから部材登録を自動的にを行い、ワンクリックネスティングを実行します。部材登録時に、配置個数を注記から読み取る、または手動で入力することができます。	
	外周ピアス任意指定の[直線円弧][付け足し]自動切替え	要素の選択位置に応じて直線ピアスと付け足しピアスを切り替えて付加します。	
	経路設定処理の分岐経路における線種線色同一優先	スリット線/ケガキ線/外周内穴線を線種線色で区別して作図してある場合、経路設定処理やワンクリック図形分割処理は、線種線色で区別して図形分割し経路を作成します。ユーザの意図したとおりにスリット線やケガキ線を外周内穴と区別します。	
	GX-F[D-CUBES]加工機追加	GX-F[D-CUBES]加工機の加工機ファイル/加工条件を読み込み、高精度加工時間算出が可能になりました。	
	高精度加工時間算出改良	高精度加工時間算出の演算を行うモジュールを、加工機から取得できるようになりました。加工機の更新に追従します。	

	ASTES4 対応(オプション)	自動仕分けシステム ASTES4 との連携が可能になりました。	
	サポートサービス期限アナウンス機能	いつでもサポートサービス期限が確認できるようになりました。定期的「サポートサービス期限」をアナウンスします。サポートサービス期限更新機能から期限を更新できます。	

バージョン番号	追加/変更内容		OS/HW
Ver.10 A0(2018年9月)	ショートカットキー対応追加 ショートカットキーのカスタマイズ	「新規作成」「開く」「上書き保存」「プロット印刷」「テキスト印刷」「Undo」「Redo」をキーボード操作のみで、できるようになりました。また、ショートカットキーに、任意のコマンドを割り付けることができるようになりました。	
	直径変更	図形作図の要素編集メニューに「直径変更」機能を追加しました。選択した円の直径を一括でまとめて確認して変更できます。円を点に変更したり、削除したりできます。	
	円弧ラップピアス	ファイバーレーザー加工機で加工技術課が推奨している「円弧ラップピアス」を簡単に作成できるようになりました。【生産性】コーナ部がなくなりコーナ条件が適用されないため高速加工が可能になります。【加工品質】穴の始終端部の溶け落ちを防止します。	
	経路削除	経路(加工基準点、ピアス、早送り線)を一括で削除できます。既に作成した加工図面またはNCプログラムを元に新たな経路を作成する場合の手数を削減します。	
	配置要求表改良	部材図形およびコメント表示、部材の配置条件を設定・変更する操作を改良しました。	
	端材ネスティング改良	クランプ回避ネスティングが、端材および不定形ワークシートに対しても可能になりました。発生端材ワークにネスティングし、配置結果確認で Yes を選択したとき、使用済みを示すコメントが付くようになりました。使用済み発生端材ワークの取り扱際の操作ミスを回避します。	
	加工指示書改良	(1)バーコードの表示 On/Off 切り替え(HTML/Excel)を追加しました。 (2)部材毎の色分け表示、部材番号の表示(HTML)を追加しました。 (3)A4 横レイアウトの指示書フォーマット(HTML)を追加しました。	
	まとめネスト改良	まとめネストで複数種類のワークシートが指定できるようになりました。	
	ワンクリック単品実行改良	ワンクリック単品実行コマンドでポンチの NC データを作成できるようになりました。	

バージョン番号	追加/変更内容		OS/HW
Ver.9 A0(2017年9月)	加工機情報設定(新画面)	加工機情報設定の各項目を一括で編集・設定できるようになりました。また、加工条件の取得や標準ファイルのコピーもできるようになりました。	
	部材登録操作性改良	部材登録時に、図面内の注記から部材属性(材質、板厚、コメント)を読み取り、登録することができるようになりました。また、「ワンクリックツールバー」に表示されている材質、板厚を登録することも可能です。	
	M800系加工機用加工条件取り込み	M800系加工機(eX-F [D-CUBES])用の加工条件を取り込みます。	
	iQ Care Remote4U 対応(NCプログラム)	iQ Care Remote4U のダッシュボード機能で以下のことが可能になります。 ・NCプログラムの情報(加工長、ピアス個数など)が参照可能になります。 ・ネスティングプログラムの場合、個別部材の加工実績が参照可能になります。	
	高精度加工時間算出改良	レーザー加工機の新加工時間見積もり機能で、より高速な加工時間算出ができるようになりました。M800加工機にも対応しました。	
	AutoCAD 図面入力変換	AutoCAD 図面(DWG ファイル)の入力変換機能がオプション追加されました。ドラッグ&ドロップや外部入力画面で入力できます。	
	Windows®Vista 対応終了	Windows®Vista 対応を終了しました。	Vista 非対応

バージョン番号	追加/変更内容		OS/HW
Ver.8 A0(2016年9月)	高精度加工時間算出	レーザー加工機の動作を忠実にシミュレーションすることで、実際の加工時間との差異が少ない(±10%以内)正確な加工時間見積りが出来る機能を追加しました。これにより、お客様の仕事の計画をより正確なものとし、効率を上げることが出来ます。	
	NC不正チェック	作成したNCプログラムをレーザー加工機で実際に加工する前にチェックすることが出来るようになりました。NCプログラムに問題があれば、レーザー加工機と同じアラームを出力しお知らせします。加工前にNCデータの問題を修正出来、後戻りが無くなり仕事効率が上がります	
	内穴切り刻み機能	内穴加工をすると、スクラップの大きさとスラットサポートとの位置関係から、スクラップが立ち上がってしまう場合があり、加工ヘッドの衝突が発生すると生産性が大きく低下します。これを回避するため、内穴を切り刻んで立ち上がりを防止する機能を追加しました。	
	NC逆変換速度改良	NCデータの形状確認(逆変換)の大幅スピードアップ(ピアス多い図面で所要時間約1/8)で作業効率がUpします。	
	ポンチ定義用ユーザパターン	ポンチ定義用ユーザパターンを追加しました。ポンチ加工定義の作業効率がUpします。	
	メッセージエリアのコピペ可能 Ctrl+C, Ctrl+V	メッセージエリアの Ctrl+C, Ctrl+V でコピペが可能になりました。エクセルやワードとの作業がよりスムーズに行えるので、作業効率がUpします。	
	重ね切りチェック機能	NC生成前に、経路の重なりを(目視で確認しづらかった2重の重なりも)チェックできるようになりました。2重切りによる加工不良を防止します。	
	Windows®XP 対応終了	Windows®XP 対応を終了しました。	WinXP 非対応

バージョン番号	追加/変更内容		OS/HW
Ver.7 A0(2015年7月)	スプライン円弧化	スプライン曲線を接線連続円弧に分解できるようになりました。微小線分に分解する場合と比較して、短いNCデータで滑らかな仕上りの加工が可能になります。	
	同一形状確認、短線チェック、寸法チェック改良	同一形状確認で形状ごと、短線チェックでチェックした短線の色分けが可能になりました。寸法チェックで要素の線種・線色が表示可能になりました。下穴の一括削除や、不要な微小線分の一括削除がより簡単にできるようになります。	
	ハイピークピアス条件読み込み	ハイピークピアスに対応した加工条件を読み込み、ピアシング条件自動設定で、適切なピアスにハイピークピアス指定ができるようになりました。加工機がハイピークピアスに対応してい	

		場合に、加工機の性能を生かすことができます。	
	F-CUT 回避コード改良	F-CUT 回避コードで G28Z だけでなく M199 も指定可能となりました。 「干渉する早送り」を G28Z で Z 軸原点まで回避するか、M199 で回避するかを選択できます。 「干渉しない早送り」を M199 で回避するか、ぬい加工するかを選択できます。	
	Windows®10 対応	Windows®10 に対応しました。32bit アプリケーションですが、64bit 版 OS 上でも動作します。	Win10

バージョン番号	追加/変更内容		OS/HW
Ver.6 A0(2014 年 5 月)	端面切り加工	端面切り属性を付加することにより、端面切り加工を行う NC データを生成することができるようになりました。ワーク端面を利用した加工(スケッチ材加工など)やネスティング加工後の端面処理の加工定義が簡単にできるようになりました。	
	共通線短冊切り	端面切りを共通線短冊切り加工に応用できるようになりました。共通線短冊切りの加工経路が簡単に作成できるようになりました。	
	開形状加工(自動回避経路)	自動回避経路設定時に、開形状加工(スリット加工やピアス穴加工など)にも自動的に経路が設定されるようになりました。ワンクリック単品実行でも自動的に経路が設定されます。開形状加工を含む単品の自動回避経路設定がより簡単にできるようになりました。	
	小穴優先加工	干渉回避機能で経路を付加する際に、内穴の大きさは従来考慮されませんでした。小穴から順に経路を付加して加工できるようになりました。小穴→大穴の順に加工することで、大穴の跳ね上がりによるヘッドの衝突が起これにくくなります。	
	ネスティング配置部材一覧(ネスティング実行/再配置)	ネスティング実行/再配置実行後に手で配置結果を編集する際に、現在配置している部材情報を一覧表示できるようになりました。ネスティングしている部材の種類と配置数を簡単に把握できます。ダイアログ上から部材を簡単に追加呼出できます。再配置実行時に部材の重なり、ワークからはみ出しに対して警告が出るようになりました。	
	ネスティングスナップ配置(スナップ移動/複写、追加部材呼出)	ネスティング結果編集中にマウスでドラッグ移動(または、矢印キーで回転)している部材が干渉する状態になった場合、配置済みの部材・ワークシートに干渉しないように移動がストップするようになりました。部材の移動・複写を簡単に、かつ正確に行えるようになりました。	
	高精度位置決め(穴指定と NC データ出力)	タレットパンチプレスと三菱電機レーザ加工機の複合加工を行うために、レーザ加工 NC プログラムに高精度位置決め穴検知用データを出し、加工機で自動的に位置決めを行えるようになりました。三菱電機レーザ加工機に高精度位置決めオプションが必要です。	
	加工機情報(加工設定)	機械名の選択肢に「eX-S」「HV2-R」「RX」を追加しました。	
	経路設定	トレースチェックおよび NC 生成時の経路チェック表示において、オフセット方向に応じて色分け表示できるようになりました。(右:ピンク、左:赤、なし:藤)	

バージョン番号	追加/変更内容		OS/HW
Ver.5 A0(2013 年 4 月)	簡易メニュー	作業順でわかりやすい簡易メニューを用意しました。レーザ CAM 機能を中心に使用頻度の高いツールバーを用意しました。	
	レーザ CAM ツールバー		
	カスタマイズメニュー	メニュー、ツールバー、ファンクションキーをカスタマイズできるようになりました。	
	加工条件絞り込み	加工機と同仕様のあいまい検索による加工条件の絞り込み、色付け、コメント表示ができるようになり、加工条件の選択が簡単にできるようになりました。	
	号機別パラメータ	オフセット方向、加工条件自動設定、加工基準点の各パラメータを号機別に設定することができるようになりました。オフセット方向は機種別の推奨方向が設定できます。	
	穴径判断ジョイント付加	自動ピアスや干渉回避経路で、外周や内穴の穴径を判断し自動的にエンドジョイントとマイクロジョイントを付加できるようになりました。オーバラップピアスも指定できるようになりました。	
	ピン角コーナ R 付加	材質板厚に応じてピン角部に自動的に R 付加した NC プログラムが作成できるようになりました。eX 加工機は加工条件から推奨 R 値を取得できます。	
	M700 加工時間算出	加工時間算出方法(加工条件使用 or 概略)を選択できるようになりました。「加工条件使用」の場合に、NX,HV II,eX,XL 加工機の加工条件ファイルも使用できるようになりました。	
	自動ピアス/範囲回避改良	1つの閉形状を選択した時、内穴としてピアス付加するか外周として付加するか設定できるようになりました。	
	ネスティング改良(※)	「歩留まり優先モード」を追加しました。部材の種類、個数、形状によっては歩留まり率が約 5%Up する結果が得られます。	
	【F-CUT 用 NC 出力オプション】F-CUT 用 NC 出力	F-CUT 加工用の NC プログラムを生成および逆変換します。三菱電機レーザ加工機専用です。	
	【F-CUT 用 NC 出力オプション】FRG 連携	F-CUT 加工用の NC プログラムの生成を FRG(F-CUT Route Generator)と連携して作成できるようになりました。別途 FRG ソフトウェアが必要です。	
	Windows®8 対応	Windows®8 に対応しました。32bit アプリケーションですが、64bit 版 OS 上でも動作します。	Win8

バージョン番号	追加/変更内容		OS/HW
Ver.4 A0(2012 年 4 月)	ケガキ改良	ケガキ経路自動設定時、ビームオンオフ入れ替えを行わなくても一筆書きのケガキ経路を作成できるようになりました。ネスティング図面の NC 生成を行うときに、ケガキ加工を優先できるようになりました。	
	ピアス改良	自動ピアスや干渉回避経路で、自動的に外周ピアスを付加できるようになりました。	
	ワンクリック改良	ドラッグ&ドロップや、外部入力での DXF・IGES データの入力するときにグループ分解・スプライン分解をできるようになりました。ワンクリック(単品実行)の最初に、部品の外周形状を水色、外周以外を黄色で表示し、単品数を表示できるようになりました。ワンクリック(単品)を実行後、各部品の登録名を注記表示できるようになりました。エラーが発生した部品はレイヤを分けて表示できるようになりました。	
	ネスティング改良	ネスティングの際に部材番号を表示できるようになりました。ネスティング配置を手動修正した図面に対して、適切な加工順に沿った配置順に並び変えることができるようになりました。	
	NC生成	NC生成時に保管するフォルダを指定できるようになりました。	
	オンラインヘルプ	ヘルプアイコンをクリックしてメニューボタン(ツールバーメニュー・プルダウンメニュー)を押すとメ	

		ニューに対するヘルプが表示されるようになりました。	
	注記フォント表示	注記のフォント表示により、第二水準の漢字を表示できるようになりました	

バージョン番号	追加/変更内容		OS/HW
Ver.3 A0(2011年3月)	ワンクリック単品、ワンクリックネステイング	ワンクリックツールバーのボタンを押すだけで、単品やネステイングのデータ(部材、NC、図面など)を作成できるようになりました。	
	ネステイング改良	ネステイングメニュー、操作が簡単になりました。結果表示時に発生端材形状が確認できます。高速自由ネステイングのみをお持ちで、端材ネステイングをお持ちでなかったお客様は、ver.3にバージョンアップすることにより、端材ネステイングを標準でお使いいただけるようになります。	
	バーコード加工指示書(Excel,HTML)	Excel,HTML形式の加工指示書を追加しました。加工機搭載バーコードリーダーによる情報読込ができます。	
	加工機最適加工条件	加工機に搭載されている加工条件をLAに読み込み、最適条件のNCプログラムが作成できます。加工機にCAD/GAM連携機能が搭載されていればネットワークを通じて加工条件を転送できます。	
	加工条件毎ピアス長設定	加工条件毎に自動ピアスパラメータのピアス長を設定できるようになりました。	
	加工機連携機能	新型2次元レーザ加工機eXより搭載される、加工機連携機能に対応しています。加工機側の操作で「連携ネステイング」や「連携DXF変換」を行い運転サーチャまで自動で行います。	
64bit版OS対応	32bitアプリケーションですがWindows Vista®、Windows®7の64bit版OS上でも動作します。	Win7 64	

バージョン番号	追加/変更内容		OS/HW
Ver.2 A0(2010年2月)	クランプ回避ネステイング	クランプ形状に沿ったソフトリットを設定できる加工機(HS,HV IIシリーズ)では、加工可能エリアが拡大しました。クランプ間にも部材を配置した歩留りの良い加工プログラムが作成できます。	
	加工指示書	加工指示書内の部材一覧に、部材の図を表示するA4縦フォーマットを追加しました。	
	Windows®7(32bit版)正式対応	Windows®7(32bit版)に対応しました。	Win7 32

バージョン番号	追加/変更内容		OS/HW
Ver.1 A0(2008年12月)	ツールバー追加	作図/編集などのツールバーを追加しました。	
	レイヤ機能	レイヤ機能を追加しました。	
	特徴点ナビゲーション	要素の特徴点(端点、交点、中点、中心点)の表示、選択が可能になりました。	
	32色対応	線や寸法・注記の色に32色使用できるようになりました。	
	Undo/Redo	複数回Undo/Redoができるようになりました。	
	最近使ったファイル	最近使ったファイルをリストから選択できるようになりました。	
	バックアップ	自動的に図面データをバックアップできるようになりました。	
	CADコマンド追加	15のCADコマンドを追加し、CAD機能が向上しました。(モード選択式移動複写、正多角形、抽出、計測、長さ寸法、自動累進、配置数表示、短線チェック、最短距離など)	
	ピアス個数出力	ピアス個数をNCデータのコメントや加工指示書に出力します。	
配置順ジグザグ(※) 特殊千鳥(※)	部材をジグザグに配置するモードを追加しました。 I/L/コの字の部材を歩留まりよく配置するモードを追加しました。		

・LA700W

バージョン番号	追加/変更内容		OS/HW
B0(1999年03月)	寸法線表示改良	寸法値の前後に任意の文字の挿入が可能になりました。	
	線種別選択機能	選択時に特定の色や線種を指定して選択することが可能になりました。	
	NCプログラムモーダル	モーダル処理をしたNCプログラムの作成が可能になりました。	
	図形整理	重なっている同一図形要素の削除、複数に分断されている図形要素の接続、重なっている図形要素の一本化を自動で行うことが可能になりました。	
C0(1999年06月)	クリップボード貼り付け	表示されている図形の指定した領域をビットマップ形式でクリップボードに貼り付けることが可能になりました。	
D0(2000年08月)	ビームオン/オフやケガキオン/オフを入れ替え	ビームオン/オフやケガキオン/オフを入れ替えることが可能になりました。	
	ケガキ自動経路設定	複数の要素に一括してケガキ設定したり、ケガキ線に一括して経路を設定したりすることが可能になりました。	
	部材/ネスト変更(※)	材質/板厚指定が可能になりました。	
E0(2000年12月)	DXF変換改良	スプライン曲線を含むDXFデータを変換することが可能になりました。	
	自由ネスト改良	指定部材配置後の空き領域に指定した部品を配置する「空き領域配置」機能を追加しました。	
F0(2001年07月)	ホイールマウス対応	ホイールの付いているマウスでホイール操作により画面の上下左右移動やズームダウン/ズームアップが可能になりました。	
	サブP・ケガキ追記	サブパターンに「R01:Rピアス真円左」「K1:ケガキ」を追加しました。	
	DXF変換改良	寸法線の変換率を上げるため、「寸法線分解」モードを追加しました。	
F1(2001年09月)	ピアス取消改良	矩形選択によるピアス取消が可能になりました。	
	内穴指定改良	矩形選択による内穴指定/取消が可能になりました。	
F2(2001年12月)	自由ネスト 自動千鳥配置(※)	「ペ어링」欄で「千鳥」を指定しなくても指定以上の多角形で千鳥配置したほうが歩留まり良く配置できる場合は自動で千鳥配置が可能になりました。	
F3(2002年01月)	Windows®XP 正式対応	Windows®XPに対応しました。	
G0(2002年07月)	プリピアス	ピアスのみを先に加工する加工経路を設定する機能を追加しました。	WinXP
	経路設定 範囲自動	選択した図形に対してのみ、近い順に自動で経路設定を行う機能を追加しました。	

	経路設定 範囲配置順(※)	ネスティングで配置した図形に対して矩形選択した範囲内の部材に対してのみ、ネスティングで配置された順番に経路設定を行う機能を追加しました。	
G1(2003年09月)	NCデータ簡易生成	ドラッグ&ドロップによる DXF 読み込み→図形整理/端点接続→自動ピアス/加工基準点指定/経路設定→NCデータ生成の一連の手順を少ない操作で実行可能になりました。	
	自動ピアス機能改良 部材 範囲登録(※)	ビームオン/オフ種類の指定、ピアス線長の自動調整機能を追加しました。 矩形選択した図形を部材登録することが可能になりました。	
G3(2004年09月)	USBプロテクタ対応	USBタイプのプロテクタ装置を使用できるようになりました。	USB
H1(2006年03月)	ネストエンジンバージョンアップ(※)	スリットのある部材に対応しました。	
H2(2006年05月)	自由ネスト部材/端材分割角度(※)	分割角度に5度と1度を追加しました。	
J0(2006年06月)	DB版ファイル管理	ファイル管理にデータベースを使用し、大量のファイルを扱うことが可能になりました。また検索機能も強化しました。	
	セット配置(※)	セットになっている部材を何組配置できるか自動で計算することが可能になりました。	
	配置方法 複数指定(※) 母材ベストネスト 多試行(※)	指定した複数の配置方法を順次実行しその中で最も歩留まりの良い結果を表示することが可能になりました。	
K0(2006年11月)	干渉回避経路	加工済み領域を通過しない加工プログラムがノウハウレスで作成できます。	
	穴形認識加工条件自動設定	加工機では制御できない穴単位での加工条件設定をLA700Wで自動設定可能にしました。	
K2(2007年06月)	まとめネスト(※)	任意に選択した部材を材質/板厚でまとめ、ネスティングデータを作成します。	
	新制御装置(M700系)コード対応	新制御装置(M700系)用の加工条件出力コードに対応しました。	
L0(2008年01月)	Windows Vista®(32bit版)正式対応	Windows Vista®(32bit版)に対応しました。	Vista
	ピアシング条件自動設定	ピアシング位置の指定範囲に加工線が有るか判断し適切なピアシング条件を自動で設定します。	
	開始終了コード編集	開始終了コードにプリピアス開始、プリピアス終了、プリピアスビームオン、プリピアスビームオフ、プリピアス後切断オンの5つの欄を追加しました。	
	プリピアス指定(領域)	ピアシング位置の指定範囲に加工線が有るか判断しプリピアスを付加します。	
	作図/属性数の変更	作図/属性数を変更できるようになりました。大容量の DXF データの読み込みが可能になります。	
L1(2008年08月)	NC編集画面エディタの変更	NC編集画面で使われるエディタを変更できるようになりました。	
	右回りサブパターン	加工方向が右回りのサブパターンを追加しました。	

2. 動作 OS および HW 変更におけるプロテクタ装置の変更について

CamMagic LA の動作 OS は Windows®11 (64bit 版)、Windows®10 (32bit 版/64bit 版)、Windows®8.1 (32bit 版/64bit 版) です。バージョンアップに合わせて新たに PC のご購入を検討される場合は、USB タイプのプロテクタ装置が必要になります。プロテクタ装置の変更が必要な場合はお問い合わせください。

以上、現在ご利用中のバージョンをご確認のうえ、是非 LA 年間サポートサービスにご加入頂きバージョンアップのご検討をお願い申し上げます。